

**平成30年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

**1. 基本情報**

1503

<b>施設名</b>	伊丹市立図書館神津分館		
<b>施設の設置目的</b>	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。		
<b>伊丹市総合計画（第5次）における関連施策</b>	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
<b>指定管理者の名称</b>	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 （団体の住所又は所在地） 伊丹市森本1丁目8番地22		
<b>選定方法（公募・非公募）及び指定期間</b>	非公募	平成 28 年 5 月 6 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
<b>管理運営上の目標</b> （管理運営の指定管理者の具体的目標）	<b>指標名</b>	来館者数・貸出冊数 （単位： 人・冊 ）	
	<b>指標の意味</b>	年間の来館者数・延べ貸出冊数	
	<b>今年度の目標値</b>	39,000人・31,000冊	<b>今年度の実績値</b> 49,047人 29,563冊

**2. 利用状況**

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数(人)	-	-	-	38,998	44,198	25,964	49,047
講座開催回数(回)	-	-	-	14	36	36	80	
講座参加者数(人)	-	-	-	206	602	589	1,311	
貸出冊数	-	-	-	26,529	28,684	14,729	29,563	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

**3. 経費情報**

		平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	8,484	9,389	9,454	9,109	
	①合計	8,484	9,389	9,454	9,109	
支出	維持管理	光熱水費	127	179	0	102
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	6,670	8,244	8,728	7,881
		事業等経費	174	287	192	218
		その他	0	0	0	0
指定管理納付金	0	0	0	0		
②合計	6,971	8,710	8,920	8,200		
純収支(①-②)		1,513	679	534	909	

		H25	H26	H27	H28	H29	H30
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	-	-	-	0	0	0
	（内、使用料収入）	-	-	-	0	0	0
	市の支出	-	-	-	8,484	9,389	9,454
	（内、指定管理委託料）	-	-	-	8,484	9,389	9,454
実質経費（歳出-歳入）		-	-	-	8,484	9,389	9,454

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	共同利用施設・フリースペース・トイレ・階段等日常清掃を実施している。備品等は適切に管理している。特に大きな修繕業務は発生していない。	B	仕様書に基づき、適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者・司書の有資格者の配置を行っている。毎月の館内会議並びに研修は適時実施している。	B	適切に職員を配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	防災マニュアルに沿って防火・避難・通報訓練等を年2回実施している。	B	仕様書に基づき、適切に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回の施設利用者満足度調査の結果を踏まえ、施設運営等に活かしたサービス向上及び利用者増に取り組んでいる。	B	アンケート結果をふまえて、サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	周辺施設・関連団体等と連携し、新しい事業計画を図っていきたい。	B	創意工夫し、事業を計画している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類や利用者情報の保管及び管理を徹底している。お知らせ案内等については工夫し積極的に情報提供を実施している。	B	広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画及び経理処理は適正に運営管理している。	B	収支計画に基づき、適正に運営している。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	協定書・仕様書に基づき適正な施設の管理運営がされている。貸出冊数が目標に達するように、また、更に魅力的な図書館となるように努めて頂きたい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年 3月 10日 ~ 平成 31年 3月 25日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の接客態度 : 大変満足90%・満足6%	現状に満足せず常に接客マナーの向上を目指す 利用者に優しい図書サービスの向上を図る これまで以上に利用者の期待と信用に応える 児童館等と協力し参加ししやすい事業を図る
回答者数	本の貸出・予約等 : 大変満足72%・満足28%	
	本の調べもの相談 : 大変満足56%・満足34%	
50	おはなし会等 : 大変満足40%・満足30%	

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	7